

議会報告会報告書

開催日時	平成23年 7月15日(金) 午後7時00分～8時30分		
開催場所	衣笠コミュニティセンター		
出席議員	代表者	伊藤 順一	
	司会者	杉田 惺	
	報告者	伊藤順一、青木哲正、岩崎絵美、井坂新哉、ねぎしかずこ	
	記録者	山城保男、嘉山淳平	
参加人数	16 名		
報告内容	<p>(質疑)</p> <p>☆ 市のHPで予算の部分を見ると、農林水産費についてはHPに記載されているが、資料にはない。先ほどの常任委員会についてはどこになるのか。新しく委員会の所管部署は変わったが調子はどうか？せつかく議会報告会を行っているので、議会としての資料を作成してもよかったのではないだろうか。</p> <p>☆ 市の財政は、県内でワースト2でした。三浦市の次。その財政についてどう対処していくお考えか。</p>		
主な意見・要望等	<p>(質疑、意見・要望等)</p> <p>☆ 防災関係で、三浦半島にはトンネルがたくさんある。それらのトンネルの強度についてはどう考えているのか。また、トンネルの耐震性についてはほとんど情報がない。強度について考えないと、物資を運ぶにも交通の便に大きな影響が出てくる。どの程度の耐震があるのか、把握しておいた方がよいと思う。</p> <p>☆ 地域運営協議会と自治基本条例について、今回の資料には記載されていないが、どうなっているのか。また、市長の車座会議にも参加したが、防災の特別委員会に私たちの生活が関わっているので期待している。議会としても市民に対して細かい情報も共有してほしい。</p>		
	<p>(意見・要望等)</p> <p>☆ 津波の際、避難対策を取られているかを教えてほしい。衣笠地区では、山が多いため、コミュニティセンターに避難することは高齢の人は難しい。避難ルート、避難場所について明確な指示が出ていない。早急に避難方法や避難場所について明確に市民に示してもらいたい。</p> <p>☆ 桜のボランティアをしているが、地主との関係で思うような活動ができていない。衣笠山公園のふもとに住んでいるが、これまで市内各地の「さくら」に対して当時20億円近くを使い、ニーズに合わない形で予算を使ってきた。夜は暗い、怖くて利用者が少ない。土地の所有者と連絡が取れていない。市の桜自体整備されていない。市はできるだけ隣接樹林等を把握し、市民で手入れができるように調整してもらいたい。周辺の業者とも交渉を市にしてもらいたい。</p> <p>又、衣笠山の周辺環境の整備を行っていききたい。周辺には三浦一族の歴史史跡も複数ある。それを踏まえ、桜と歴史を絡めて集客を考えていく対応をお願いしたい。</p> <p>花見の時期には、車1300台の客を入れられないから断っている現状がある。臨時の駐車場等もつくっていく必要がある。</p>		

主な意見・ 要望等	☆ 朝日新聞にも出ていたが、日本の高齢人口は6000万人になってきている。建設中の土地について開発を中止した方がよいのでは。開発して住む場所を作っても、なかなか人が住まず、ゴーストタウンができるだけ。それよりも開発を中止し、自然環境を守っていくべき。
--------------	---

横須賀市議会議長 様

平成23年7月21日

上記のとおり報告します。

代表者 伊藤 順一